

様式2

臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名：形態不良胚における融解液の選択が胚移植成績に与える影響

研究責任者：宮村知子

研究目的と意義：形態不良胚は、良好胚と比較し凍結融解後の生存率は変わらないものの、妊娠率が低下することが報告されている(Coello *et al.*, 2021)。凍結保存胚が形態不良胚のみの場合、新たに採卵を行い良好胚盤胞の獲得を計画するか、決断に苦慮する場面がある。そこで、市販されている2社の融解液を用い、融解後の形態不良胚の生存、回復、さらに胚移植成績を後方視的に検討することにより、形態不良胚における凍結融解液を選択する有用性を示したい。

対象となる患者様：個人情報取り扱い：本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2024年7月21日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

研究番号：2024 — 0012

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 tawara-ivf@i.softbank.jp

以上